OrderEAセット 説明書

Order EA ／ JPTimeStampPro ／ MultiMA_Pro

対象バージョン: Order EA 3.19 ／ JPTimeStampPro 1.15 ／ MultiMA_Pro 1.21

最終更新日: 2026年10月26日

発行: TAKU

目次

はじめに — 製品概要

第1章 インストール

第2章 チャートへの適用

第3章 基本操作

- 発注パネル（3-1〜3-8）
- 時計・移動平均線（3-9〜3-10）

第4章 通知の設定（任意）

- 通知の種類とスマホ通知（4-1）
- Discord通知（4-2）
- 経済指標マーク（4-3）

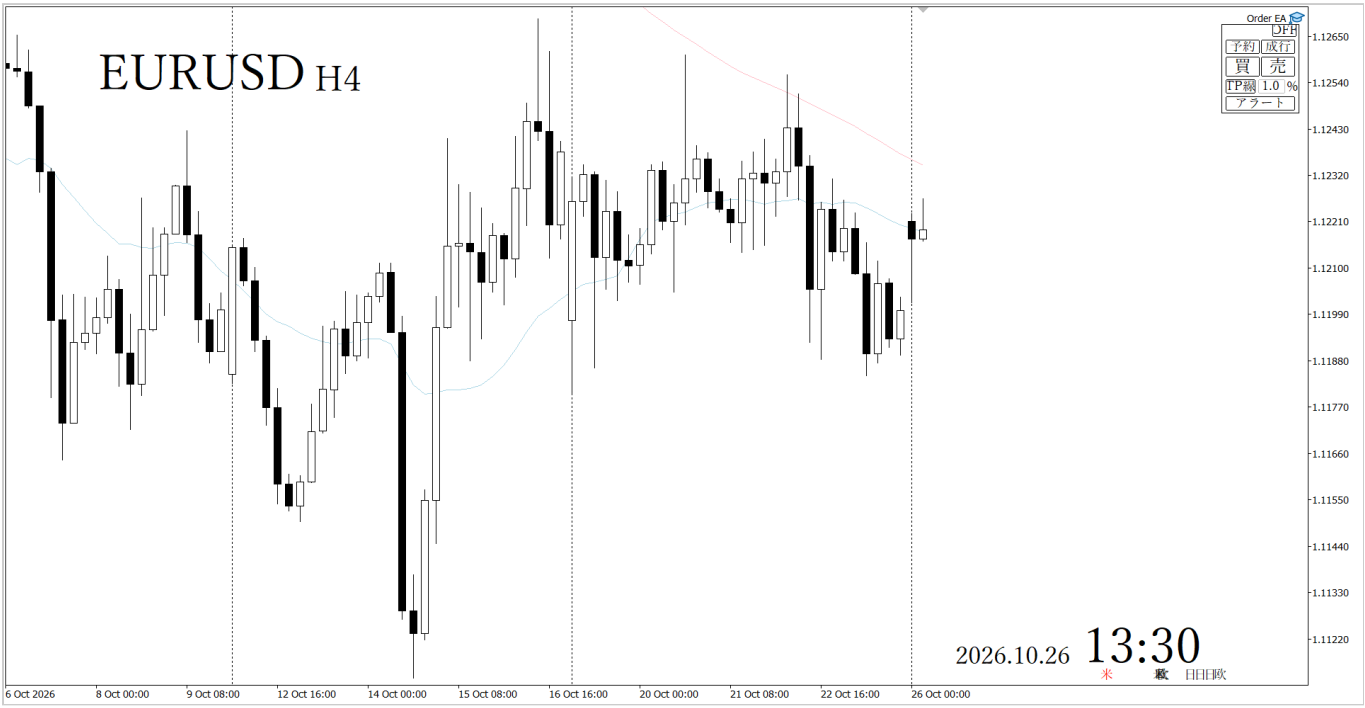
第5章 トラブルシューティング

第6章 アップデート手順

第7章 設定リファレンス

更新履歴

はじめに — 製品概要

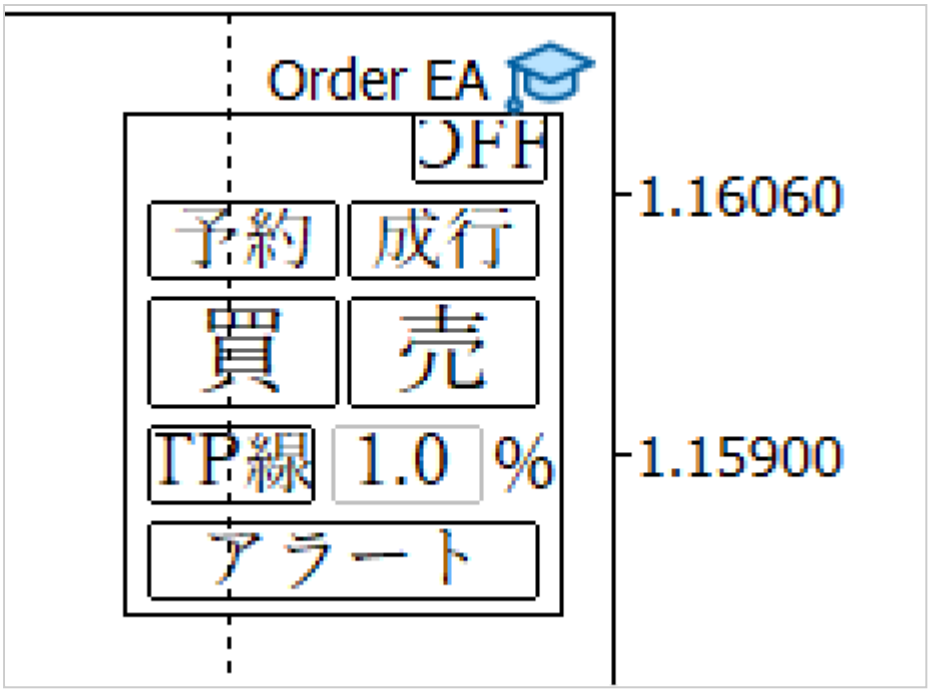


画像01: 3ツールがすべて表示されたチャート全景

本書は、以下の3つのツールで構成される「Order EAセット」の導入手順と操作方法を説明するものです。

ツール	役割
Order EA	チャート上の発注パネル。ワンクリック注文・線のドラッグによるSL/TP変更・価格アラート・スマホ/Discord通知
JPTimeStampPro	画面右下に日本時間の時計（日付と時刻が横に並ぶ）、左上に通貨ペアと時間足を大きく表示
MultiMA_Pro	移動平均線を2本表示。2本目は時間足ごとに期間が自動で切り替わる。手で引いた線は、引いた時間足とそれより下の時間足だけに表示（下位足ライン）

各ツールの表示は次のとおりです。



画像12: 発注パネル（Order EA）



画像25: 通貨・時間足の表示と日本時間の時計（JPTimeStampPro）



画像10: 移動平均線2本（MultiMA_Pro）

対象バージョン

本書は次のバージョンを対象としています（最終更新日: 2026-10-26）。

- Order EA 3.19 / JPTimeStampPro 1.15 / MultiMA_Pro 1.21

本書で使用する用語

用語	意味
EA	MT5に追加する「発注ツール」の総称
インジケータ	MT5に追加する「表示ツール」の総称（時計と移動平均線はこちら）
ex5ファイル	ツールの本体ファイル。MT5の所定のフォルダに配置すると使用できる

本書では、この3語以外の専門用語は使用しません。

動作環境

- Windows PC
- MT5（MetaTrader 5）がインストール済みで、証券会社の口座にログインできること

注意事項

本セットは発注操作の補助を目的としたツールです。投資判断とその結果については、利用者ご自身の責任となります。

本書の構成

- 第1章・第2章で、すべてのツールがチャートに表示された状態まで進みます（所要時間の目安は10分です）
- 操作方法は第3章にまとめています
- 通知などの追加設定は第4章で説明します（設定は任意です）
- 問題が発生した場合は第5章を参照してください
- 更新手順は第6章、設定項目の一覧は第7章にあります

第1章 インストール

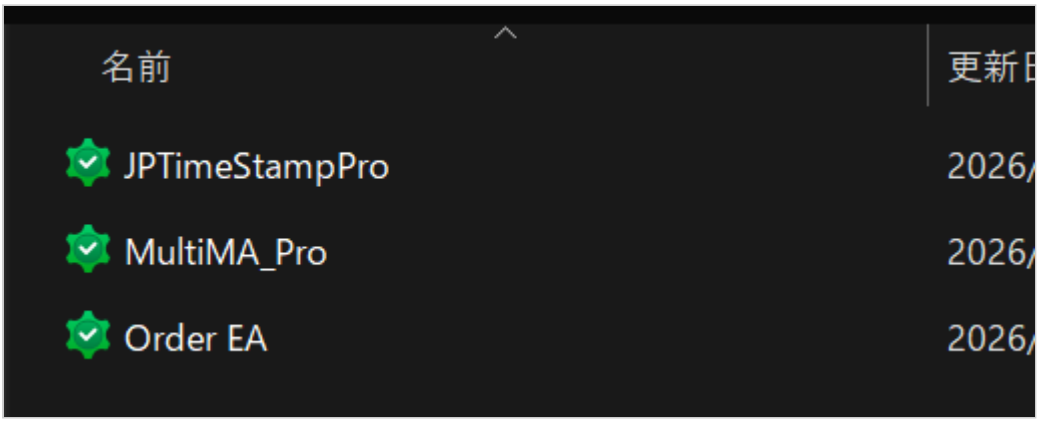
ダウンロードした3つのファイルを、MT5の所定のフォルダに配置します。

1-1 配布ファイルのダウンロードと確認

配布ZIPは、説明書のWebページ（https://4taku22.com/orderea-manual/）の第1章のボタンからダウンロードします。

操作: ダウンロードしたZIPファイルを解凍し（右クリック→ `すべて展開` ）、中に次の3つのファイルがあることを確認します。

- `Order EA.ex5`
- `JPTimeStampPro.ex5`
- `MultiMA_Pro.ex5`

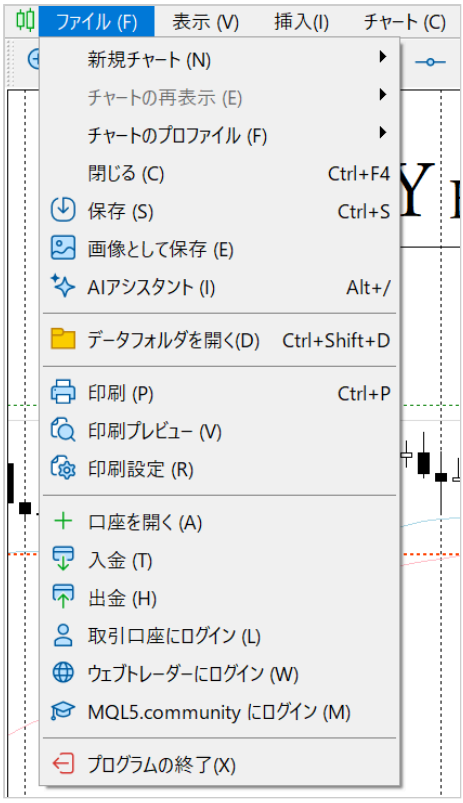


画像02: 解凍後のフォルダにある3つのファイル

1-2 MT5のデータフォルダを開く

操作: MT5を起動し、画面左上のメニューから開きます。

手順: `ファイル` → `データフォルダを開く`



画像03: ファイルメニューの「データフォルダを開く」

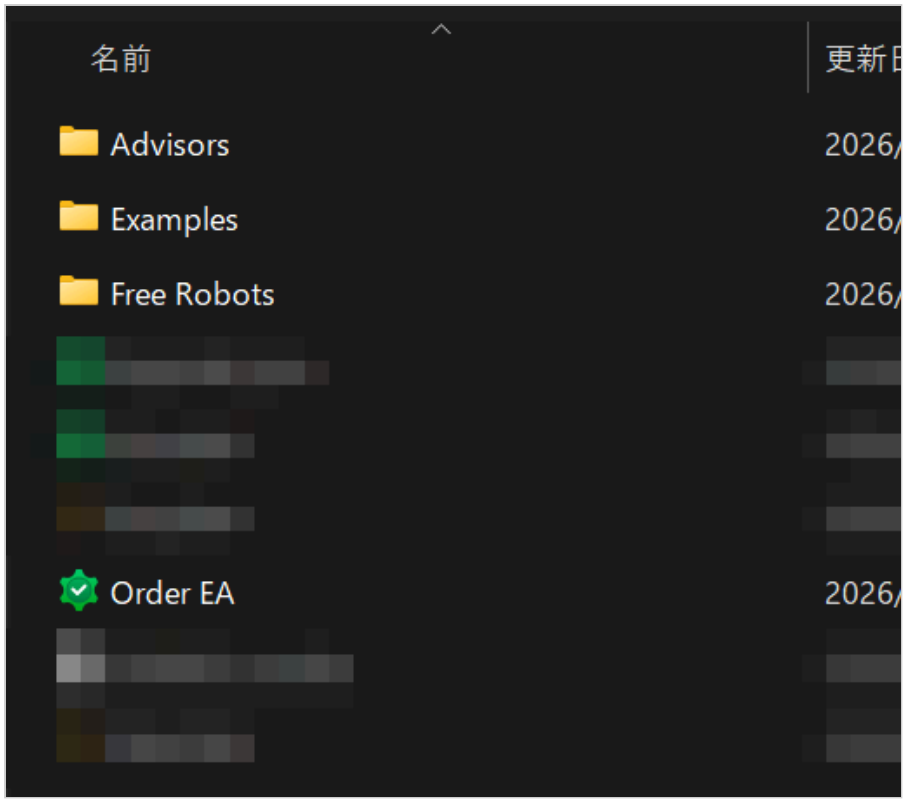
確認: エクスプローラーの画面が開き、`MQL5` というフォルダが表示されます。

1-3 ファイルの配置

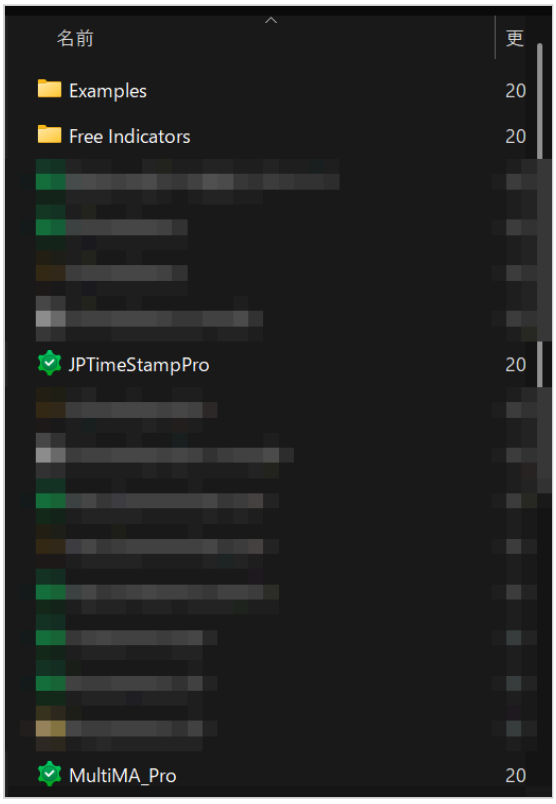
操作: `MQL5` フォルダを開き、3つのファイルを次のとおりコピーして配置します。

ファイル	配置先
`Order EA.ex5`	`MQL5` → `Experts` の中
`JPTimeStampPro.ex5`	`MQL5` → `Indicators` の中
`MultiMA_Pro.ex5`	`MQL5` → `Indicators` の中

注意: 発注ツール（EA）は `Experts` 、表示ツール（インジケータ）は `Indicators` と、配置先が異なります。



画像04: Expertsフォルダに Order EA.ex5 を配置した状態



画像05: Indicatorsフォルダに2つのファイルを配置した状態

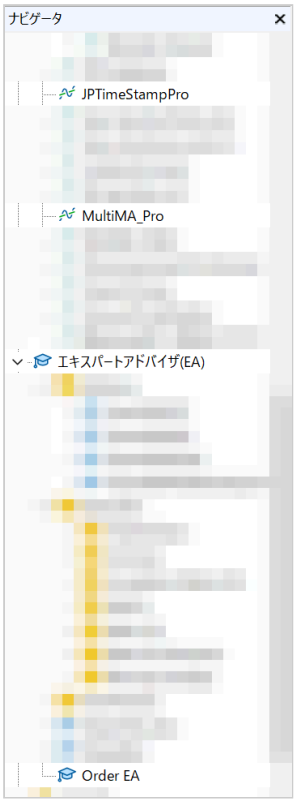
補足: 画像内のモザイク部分は、本セットとは無関係のファイルです。フォルダの中身は環境によって異なります。

1-4 MT5の再起動と確認

操作: MT5をいったん終了し、再度起動します。

確認: 画面左側の「ナビゲータ」に次の2つが表示されます。

- `エキスパートアドバイザ` の下に **Order EA**
- `インディケータ` の下に **JPTimeStampPro** と **MultiMA_Pro**



画像06: ナビゲータに3ツールが表示された状態

ナビゲータが表示されていない場合は、`表示` → `ナビゲータ` で表示できます。3つすべてが確認できれば、第1章は完了です。

第2章 チャートへの適用

3つのツールをチャートに適用します。本章の完了後、すべてのツールが表示された状態になります。

2-1 アルゴリズム取引をONにする

操作: EAが注文を出せるように、MT5のアルゴリズム取引を有効にします。

手順: 画面上部ツールバーの `アルゴリズム取引` ボタンを見ます。ボタンの印が緑色ならONなので、押す必要はありません。緑色でないときだけ、ボタンをクリックします（押すたびにON/OFFが切り替わるため、緑色のときに押すとOFFになります）。

確認: ボタンの印が緑色（ON）になっていれば完了です。



画像07: ツールバーのアルゴリズム取引ボタン（赤枠・緑がON）

注意: このスイッチがOFFの場合、パネルは表示されますが注文・決済は実行されません（画面にEAの警告「アルゴ取引OFF」が表示されます）。

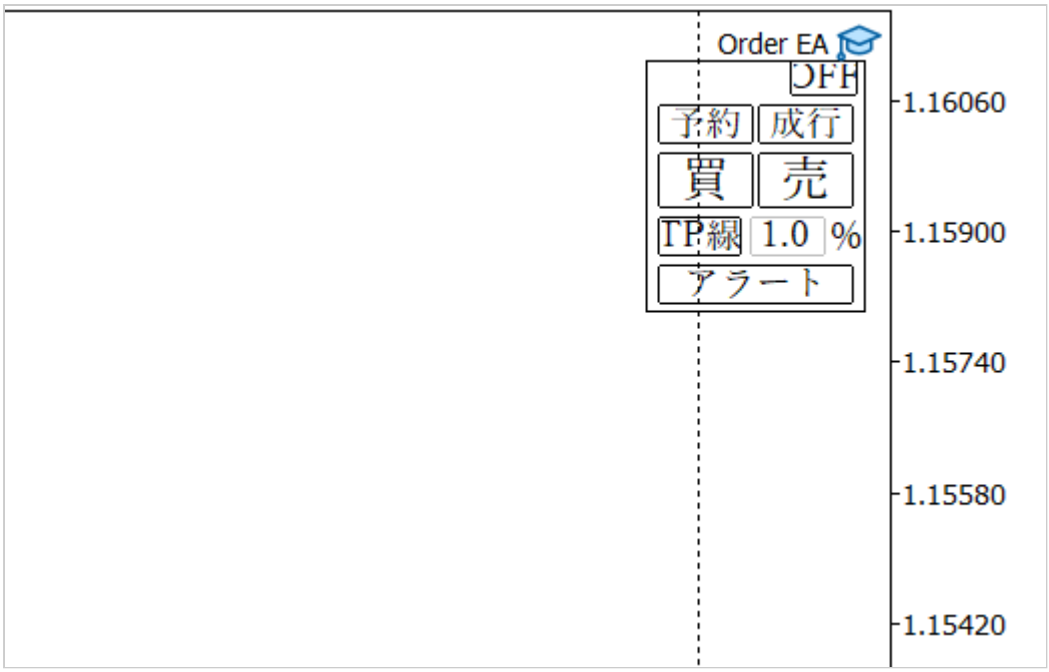
2-2 Order EAの適用

操作: ナビゲータの `Order EA` を、表示したいチャートへドラッグします。

設定画面が開いたら、そのまま `OK` をクリックします（設定は後から変更できます）。

確認:

- チャート右上に発注パネルが表示されます
- チャート右上の隅にEAの名前とEAアイコン（帽子の形）が表示されます



画像08: パネルとEAアイコン

パネルが表示されない場合は、第5章の「パネルが表示されない」を参照してください。

2-3 JPTimeStampPro（時計）の適用

操作: ナビゲータの `JPTimeStampPro` をチャートへドラッグし、`OK` をクリックします。

確認: 画面右下に日本時間の時計、左上に通貨ペアと時間足が表示されます。時計は、日付（`2026.10.22` の形）と時刻（時:分）が横に並んだ表示です。



画像09: 時計と通貨表示が出た状態

2-4 MultiMA_Pro（移動平均線）の適用

操作: ナビゲータの `MultiMA_Pro` をチャートへドラッグし、`OK` をクリックします。

確認: 移動平均線が2本（水色とピンク）表示されます（30分足など、2本目が表示されない時間足もあります。3-10参照）。



画像10: MA2本が表示された状態

2-5 セットアップ完了



画像11: 全ツール適用後の完成形

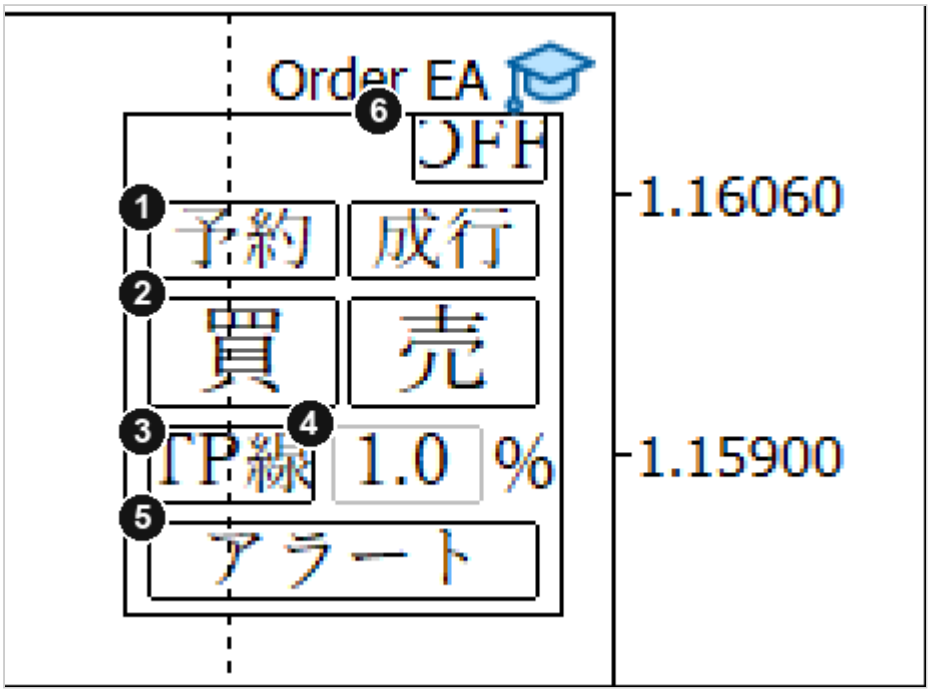
複数のチャートで使用する場合は、チャートごとに同じ手順で適用してください。以上で基本のセットアップは完了です。

- 操作方法を確認する → 第3章
- スマホ・Discordへの通知を設定する → 第4章

第3章 基本操作

3-1 パネルの構成

画像の番号と下表の番号が対応しています。



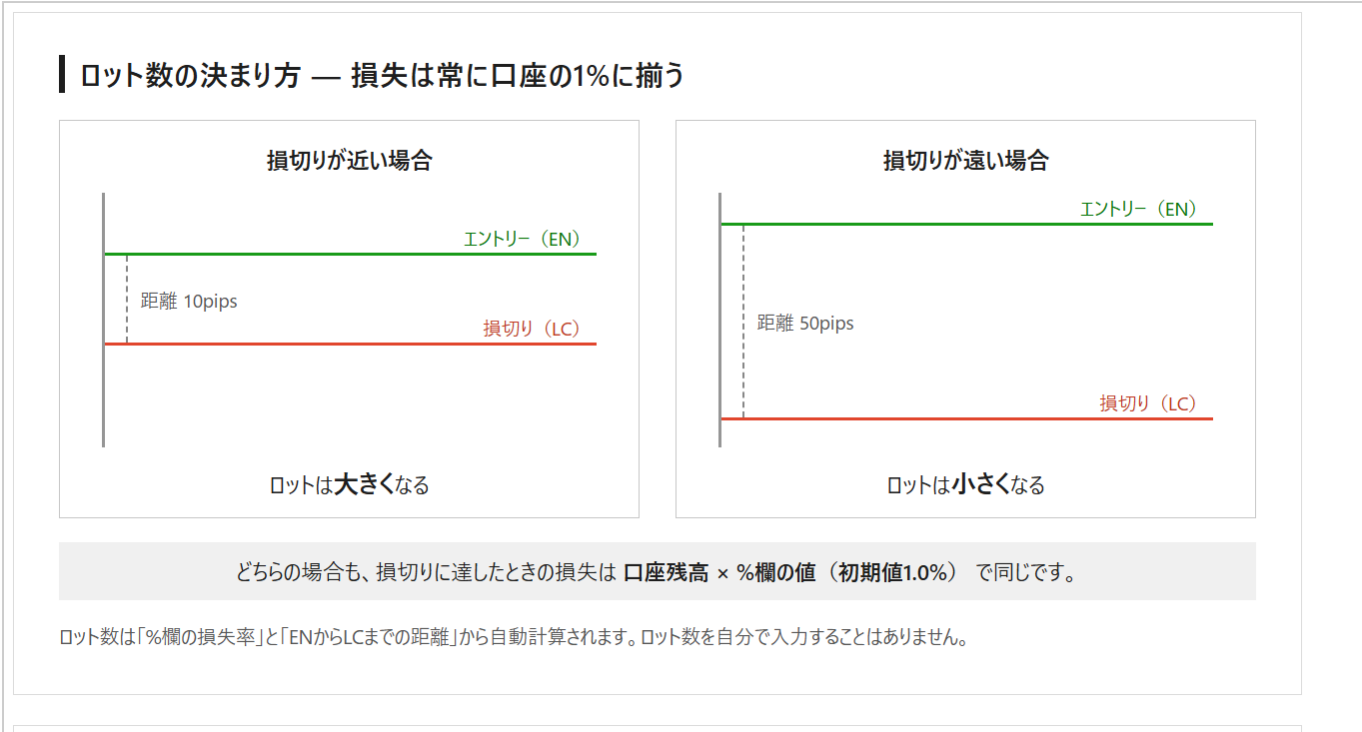
画像24: パネルの拡大図（番号付き）

番号	ボタン	機能
①	`予約` / `成行`	注文方式の切り替え
②	`買` / `売`	注文の実行
③	`TP線`	利確の下書き線を表示
④	`%` 欄	**1回の取引で許容する損失率**（初期値1.0%）。詳細は3-2
⑤	`アラート`	価格アラート線を1本表示
⑥	`OFF`	パネルと線を一括で非表示にする（詳細は3-8）

3-2 ロット数の決まり方

本EAにはロット数の入力欄がありません。代わりに「損切りに達した場合に口座残高の何%を失うか」を `%` 欄で指定します。

ロット数は「%欄の損失率」と「エントリーから損切り線までの距離」から自動計算されます。損切りが近いほどロット数は大きく、遠いほど小さくなり、どのトレードでも1回の損失が一定の割合に揃います。



画像27: ロット数の決まり方の図解

3-3 注文の発注

どちらの注文方式でも、**損切り線がない状態では発注できません**（発注しようとすると「先にSL線を置いてください」と表示され、損切り線のたたき台が自動で表示されます。位置を調整してから、もう一度 `買` または `売` をクリックします）。損切りを必ず決めてから発注する設計です。

先に、呼称の対応を示します。**損切り線＝チャート上のラベルでは `LC`、警告文では `SL`。注文価格の線＝ラベルでは `EN`、警告文では `注文線`**。それぞれ同一の線を指します。

成行注文: `成行` をクリックすると、現在価格に追従するEN線（緑）と、その下方に損切り線が自動で表示されます。損切り線をドラッグ（または配置したい価格でチャートをクリック）して位置を決め、`買` または `売` で発注します。

予約注文: `予約` をクリックすると、EN線（緑・注文価格）と損切り線がセットで表示されます。EN線をドラッグ（またはチャートをクリック）して注文したい価格へ移動し、損切り線の位置を調整して、`買` または `売` で発注します。

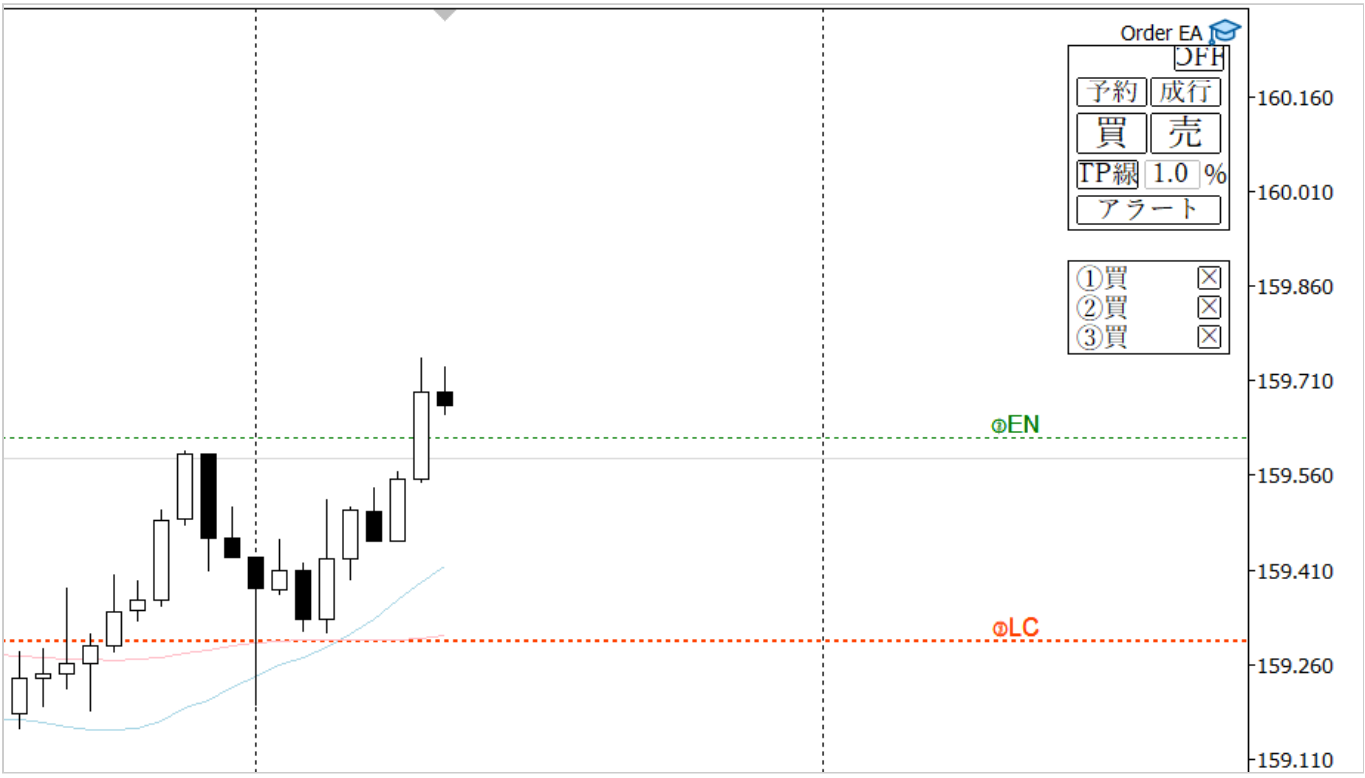
利確を同時に設定する場合: `TP線` をクリックすると利確の下書き線（水色）が表示されます。位置を決めてから発注すると、利確も同時に設定されます。

補足として、次の3点を押さえてください。

- チャートのクリックは「損切り線をその位置へ移動する」操作です（予約モードでは、損切り線と注文線のうち、クリックした位置に近い方を移動します）。TP線とアラート線はクリックでは動かないため、ドラッグで動かします。線を新規に表示するのはパネルのボタンのみです

- 下書き線を一括で消す場合は、選択中のモードのボタンをもう一度クリックします（表示/非表示の切り替え）。ただし成行モードではTP線が残るため、`TP線` をクリックして消します
- 時間足を切り替えても、下書き線は同じ価格に残ります（通貨ペアの切り替え・MT5の再起動・パネルの `OFF` では消えます）

発注後の画面: 注文の線が下書き線と同じ位置に重なって表示され、パネル下の一覧に行が追加されます。下書き線は消えずに残るため、同じ設定のまま続けて発注できます（分割エントリー）。不要になった下書き線は、選択中のモードのボタンをもう一度クリックして消します。



画像13: 発注後のEN/LC線と一覧の行

3-4 線のドラッグによる変更

発注後の線は、ドラッグで変更できます。

- **損切り線（LC）・利確線（TP）をドラッグ** → 離した位置でSL/TPが変更されます
- **予約注文のEN線をドラッグ** → 注文価格が変更されます
- **Ctrlキーを押しながらEN線をドラッグ** → 利確線を新規に引き出せます（TP未設定の場合）

変更が拒否された場合、線は元の位置に戻ります（証券会社の最小距離ルール等によるものです）。

3-5 線のクリックによる決済・取消（2段階方式）

チャート上の線から直接、決済・取消ができます。誤操作防止のため、2回クリック方式を採用しています。



画像28: 2段階クリックの流れ

1. **1回目のクリック**: 線が赤くなります（待機状態）
2. **2回目のクリック**: 実行されます。実行される内容は、クリックした線によって次のとおり異なります

クリックした線	2回目のクリックで実行されること
保有ポジションのEN線	成行で決済
予約注文のEN線（注文価格の線）	注文を取消
損切り線（LC）・利確線（TP）	そのSL・TPだけを外す（ポジション・注文は残る）
発注前の下書き線・アラート線	線を削除（口座への影響なし）

重要: **損切り線（LC）を2回クリックしても、決済はされません。**損切りが外れた状態でポジションが残ります。決済する場合は、EN線を2回クリックするか、一覧の `×` をクリックします（3-7参照）。

待機状態のまま数秒間操作しない場合、赤色は解除され、何も実行されません。



画像14: 線が赤くなった待機状態

3-6 価格アラート線

指定した価格への到達を知らせる線です。口座・注文には影響しません。

1. パネルの `アラート` をクリックします → 現在価格の上方に灰色の線が表示されます
2. 線を通知したい価格へドラッグして離します → その時点から監視が開始されます

3. 価格が線をまたぐと、通知が送信され、線は削除されます（通知は1回のみです）

- 1つの通貨ペアにつき10本まで設置できます
- 現在価格の近くに設置した場合も、価格が線をまたいだ時点で通知されます
- ドラッグ中は通知されません
- スマホ・Discordへの通知は、第4章の設定を行った場合に送信されます
- 初期設定ではPCの音は鳴りません。音でも知りたい場合は、すべてのチャートで設定の `価格アラート線の音を鳴らす` を `true` にします（第7章参照）
- 通知前に削除する場合は、パネル下の一覧の `ア` の行の `×` をクリックします（3-7参照）



画像15: アラート線とチャート右端のALラベル

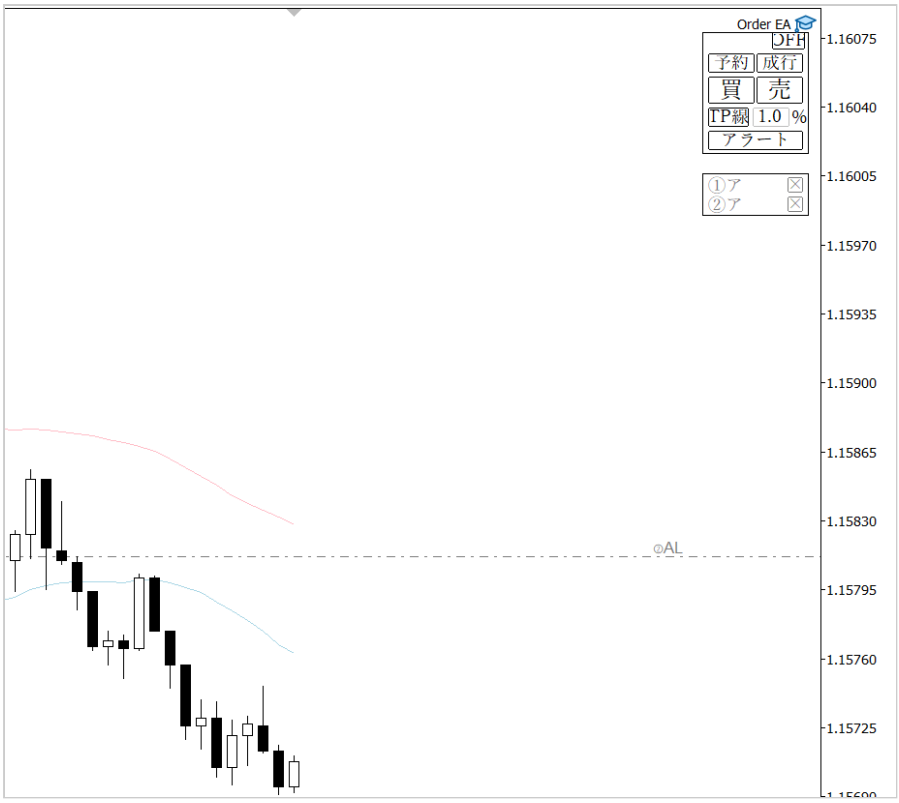
アラートの保存と監視

設置したアラートは、チャートではなく通貨ペアごとに保存されます。

- MT5の再起動、チャートの閉じ開き、時間足・通貨ペアの切り替え、テンプレートの適用を行っても消えません。消えるのは、通知した時と削除した時だけです
- 同じ通貨ペアのチャートが複数ある場合は、すべてのチャートに同じ線が表示されます。どのチャートで動かしても削除しても、すべてのチャートに反映されます（通知は1回のみです）
- 別の通貨ペアを表示している間も、いずれかのチャートでEAが動いていれば監視は続きます（その通貨ペアが気配値表示に入っていることが条件です）
- MT5を閉じている間は監視されません
- チャートを閉じたりEAを外したりしても、アラートは削除されません。不要なアラートは `×` で削除してください

3-7 ポジション一覧と丸数字

パネルの下に、保有ポジション・予約注文・アラート線が一覧表示されます。



画像16: 一覧とチャート右端の丸数字ラベルの対応

- 行の表示は `①買` `②予買` `③ア` のような「丸数字＋種別」です
- 同じ丸数字が、チャート右端の線のラベルにも付きます（①EN・①LC・①TPは同一注文のセットです）
- ②を消したい場合は、チャート右端で `②` の付いた線を確認し、一覧の②の行の `×` をクリックします（上の画像は、アラート線を2本置いた例です。一覧の `②ア` の行と、チャート右端の `②AL` の線が対応しています）

重要: ×**ボタンは1クリックで即時実行されます。**

行の種類	×をクリックした場合
保有（買/売）	成行で決済
予約（予買/予売）	注文を取消
アラート線（ア）	線を削除（口座への影響なし）

3-8 パネルの一括非表示

`OFF` をクリックすると、パネル・線・ラベルがすべて非表示になります（経済指標マークは表示されたままです）。パネルのあった場所に小さな `ON` ボタンが表示され、クリックすると元に戻ります（発注前の下書き線は戻りません。下の注意を参照）。

重要: 非表示にしても、発注済みの注文と設置したアラートには影響しません。**注文・監視・通知は、非表示中も動作し続けます。**

注意: 発注前の下書き線（EN・LC・TP）は、`OFF` にした時点で消えます。`ON` にしても戻らないため、`予約` または `成行` をクリックして出し直してください。

3-9 時計の操作（JPTimeStampPro）

- **Tキー**: 右下の時計のみを一時的に非表示/表示にします（チャートをクリックして選択した状態で押します）
- 非表示の状態は、時間足を切り替えても維持されます。MT5を再起動すると表示状態に戻ります
- 位置・余白・年表示などは、設定画面（チャート右クリック→ `表示中のインディケータ` → `JPTimeStampPro` → `編集` ）で変更できます
- 「時計を表示」「通貨・時間足を表示」のスイッチで、右下と左上をそれぞれ一括でON/OFFできます

3-10 移動平均線の設定（MultiMA_Pro）

- 1本目（水色）は期間20です（全時間足で共通・設定で変更できます）
- 2本目（ピンク）は、表示中の時間足に応じて期間が自動で切り替わります

時間足	2本目の期間（初期値）
M1	100
M5	60
M15	80
H1	80
H4	120
D1	100
W1	0（表示しない）

期間は設定画面で変更できます。0を設定した時間足では、2本目は表示されません。表にない時間足（30分足・2時間足・月足など）でも、2本目は表示されません。

下位足ライン（手で引いた線の表示）

MultiMA_Pro には、手で引いた線を「引いた時間足とそれより下の時間足」だけに表示する機能があります（初期設定でON）。

- 例: 1時間足で引いた水平線は、1時間足・30分足・15分足・5分足などには表示され、4時間足・日足・週足には表示されません
- 水平線だけでなく、トレンドライン・長方形・フィボナッチなど、手で引いた線や図形はすべて対象です

- どの時間足で引いたかは、MT5が線の名前の先頭に付ける時間足（例: `H1 Horizontal Line 12345` の `H1`）で判断します。線の名前を変えた場合は対象外です
- MultiMA_Proを入れる前に引いてあった線も、チャートに入れた時点で同じように表示が整理されます。ただし、表示する時間足を自分で選び直した線は変更しません
- EAや時計が表示する線（パネル・注文の線・アラート線など）は対象外です

すべての時間足に表示したい場合は、設定画面（チャート右クリック→`表示中のインディケータ` →`MultiMA_Pro`→`編集`）で `手で引いた線・図形を、引いた時間足とそれより下の時間足だけに表示する` を `false` にします（チャートごとの設定です）。この機能で表示を絞った線は、すべての時間足に表示される状態に戻ります。

第4章 通知の設定（任意）

本章の設定はすべて任意です。設定しなくても、発注・アラート線などの基本機能は動作します（ただし初期設定ではPCの通知音は鳴らないため、通知を受け取るには本章のスマホ通知の設定を推奨します）。

設定	内容
4-1 スマホ通知	アラート・約定・決済がスマホに届く
4-2 Discord通知	アラートと約定・決済の通知がDiscordのチャンネルにも届く（記録が残る）
4-3 経済指標	チャート下端に指標マークを表示（通知はなし）

通知の種類

設定すると、次の3種類が自動で送信されます。いずれの通知にも金額・ロット数・損益は含まれません（含まれるのは、通貨ペア・価格と、約定の売買の向きなどです）。

通知	送信されるタイミング	文面の例
価格アラート	設置したアラート線を価格がまたいだ時点	`アラート USDJPY 159.500`
接近アラート	価格がSL線・TP線・予約注文の線に5pips以内まで近づいた時点	`SL接近 USDJPY 159.450`
約定・決済	注文の約定時・ポジションの決済時	`約定 USDJPY 買 159.480`

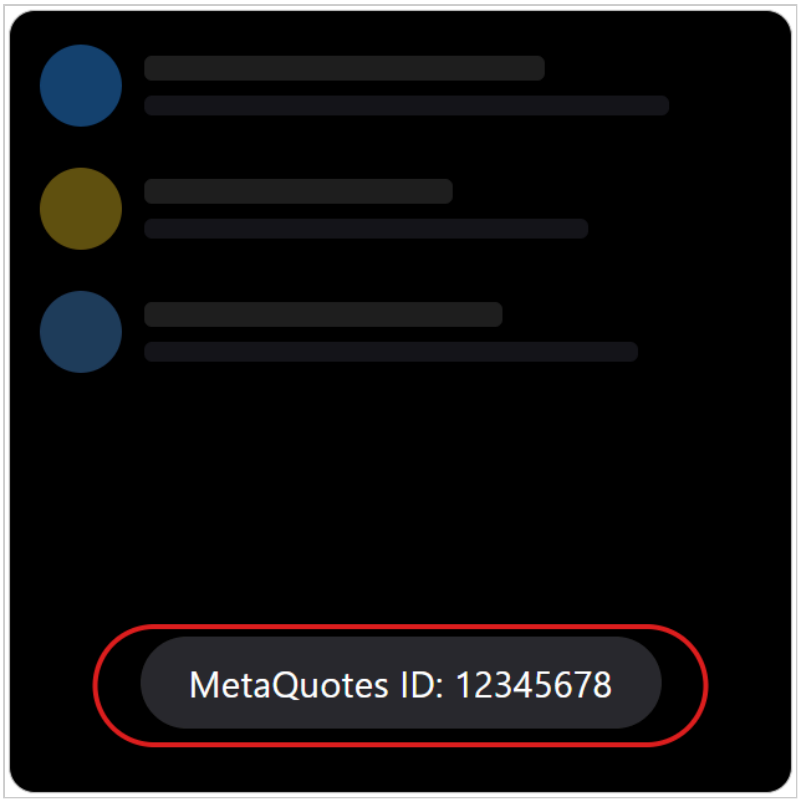
経済指標に関する通知はありません（チャートへのマーク表示のみです）。

補足: 「SL接近」の通知が突然届いても故障ではありません。接近距離（5pips）や個別のON/OFFは、設定画面で変更できます（第7章参照）。

4-1 スマホ通知（プッシュ通知）

必要なもの: スマホのMT5公式アプリ（無料）

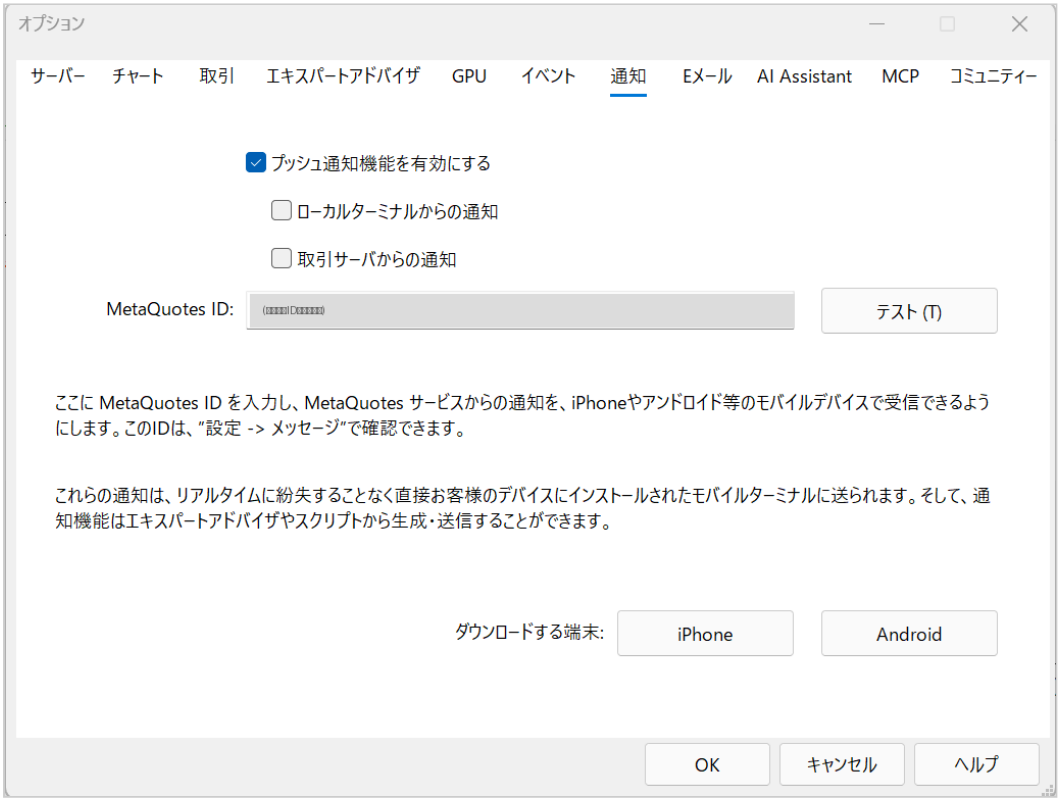
1. **スマホ側**: MT5アプリを開き、`設定` → `チャットとメッセージ` を開きます。画面下部に **MetaQuotes ID**（数字8桁程度）が表示されるので、控えます



画像17: MetaQuotes IDの表示位置（表示例・IDは実際にはご自身の番号が表示されます）

2. **PC側**: MT5の `ツール` → `オプション` → `通知` タブを開きます

3. `プッシュ通知機能を有効にする` にチェックを入れ、`MetaQuotes ID` 欄に控えたIDを入力します



画像18: 通知タブの設定画面

4. `テスト` ボタンをクリックし、スマホに通知が届くことを確認して `OK` をクリックします

4-2 Discord通知

任意のDiscordチャンネルに、アラートと約定・決済の通知のコピーを送信できます。設定は3ステップです。



画像29: Discord通知設定の全体の流れ

手順A: DiscordでWebhook URLを作成する

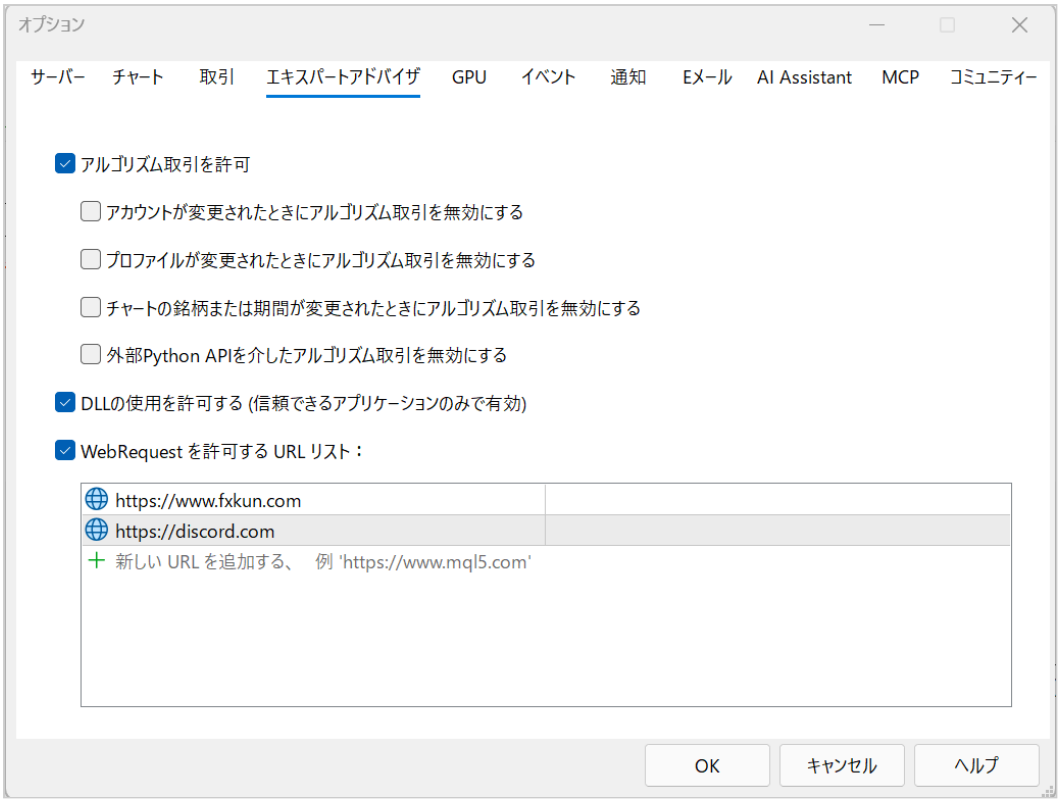
Webhook URLは「そのチャンネルに投稿するための宛先アドレス」です。

1. Discordで通知を受けたいチャンネルの `⚙（チャンネルの編集）` を開きます
2. `連携サービス` → `ウェブフック` → `新しいウェブフック` の順に進みます
3. 作成されたウェブフックをクリックし、`ウェブフックURLをコピー` をクリックします

重要: **このURLを知っている人は、誰でもそのチャンネルに投稿できます。**第三者に見せない・配信画面に映さないよう注意してください。

手順B: MT5で通信を許可する

1. MT5の `ツール` → `オプション` → `エキスパートアドバイザ` タブを開きます
2. `WebRequestを許可するURLリスト` にチェックを入れます
3. リストに `https://discord.com` を追加し、`OK` をクリックします

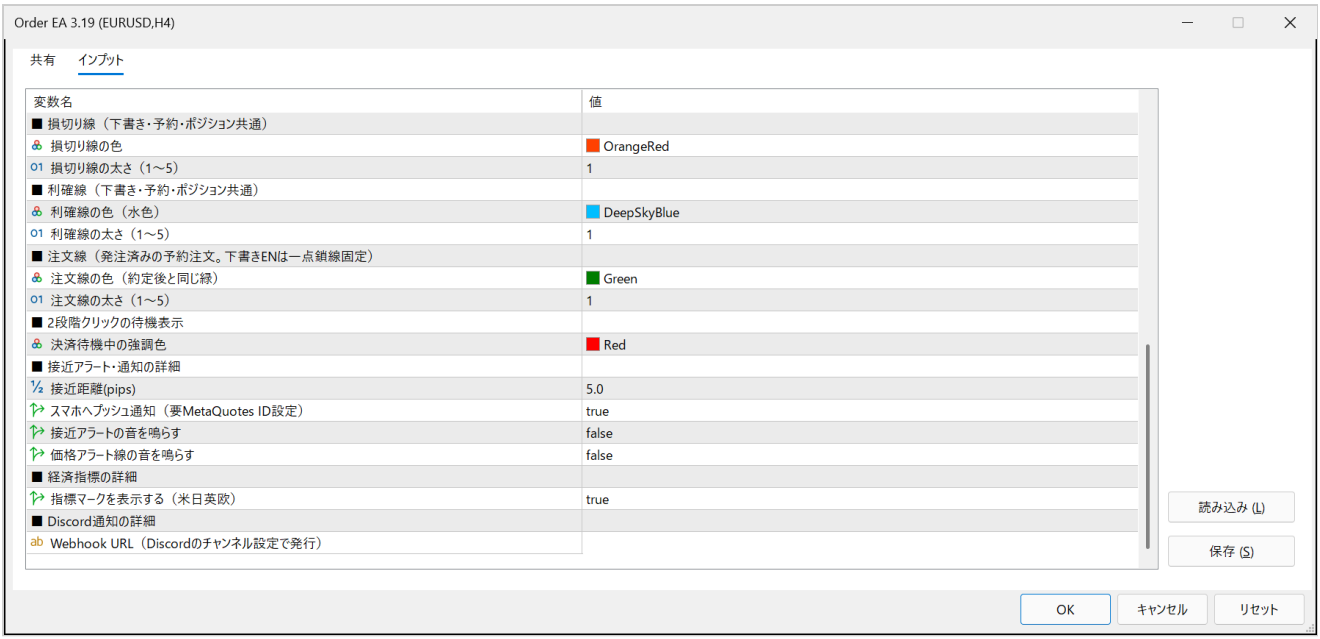


画像20: WebRequest許可リストの設定画面

補足: 画像では `DLLの使用を許可する` にもチェックが入っていますが、このセットには必要ありません。チェックは外したままで大丈夫です。

手順C: EAにURLを設定する

1. チャートをクリックして選択し、**F7キー**を押します → EAの設定画面が開きます
2. 最下部の `■ Discord通知の詳細` にある `Webhook URL` 欄に、コピーしたURLを貼り付けます
3. 上部の `Discordにも送る` を `true` に変更します
4. `OK` をクリックします



画像21: EA設定のWebhook URL欄

動作確認: アラート線を現在価格の直上に設置し、価格が線をまたぐと、Discordに「アラート 通貨ペア 価格」が届きます。届かない場合は第5章を参照してください。

重要: **複数チャートで使用する場合は、すべてのチャートのEAにURLを設定してください**（通知は、いずれか1つのチャートのEAが送信します。どのチャートのEAが送信するかは決まっていないためです）。

補足: Discordに送られるのは、スマホ通知と同じ内容のコピーです。EA設定の `スマホへプッシュ通知`（接近アラート）や `約定・決済のプッシュ通知を使う` をOFFにすると、その通知はDiscordにも送られなくなります（第7章参照）。

4-3 経済指標マークの表示

初期設定ではOFFです。この機能は外部サイトから指標の予定表を取得します。使用する場合は、次の2つを設定します。

手順A: 通信の許可

4-2の手順Bと同じ画面で、リストに `https://www.fxkun.com` を追加します。

手順B: EAのスイッチをON

EA設定画面の `経済指標マークをチャートに表示する` を `true` にして `OK` をクリックします。

設定後の動作:

チャート下端に指標マーク（`米` `日` `英` `欧`）が表示されます（米国の「SS」の指標は赤、それ以外は黒で表示されます）。**この機能は表示のみで、通知は一切送信されません。**

表示される指標は、次の条件で絞り込まれています。

- **対象の重要度**: 米国は「SS」「S」のみ、日・英・欧は「二重丸（◎）」のみ（欧はEU・ドイツ・フランスを含みます）。それ以外の指標は表示されません
- **対象のチャート**: 日足より短い時間足のみ（日足・週足・月足には表示されません）
- 同じ時刻（同じ分）に違う国・地域の指標がある場合は、マークが縦に積み重なって表示されます。時刻が近いだけの指標はそれぞれの時刻に表示されるため、4時間足などでは横に重なって見えることがあります（短い時間足に切り替えると見分けられます）



画像22: チャート下端の指標マーク（赤枠内・4時間足。時刻が近い指標は横に重なって見える）

第5章 トラブルシューティング

症状ごとに、確認1から順に確認してください。

パネルが表示されない

1. **ナビゲータに Order EA があるか** → ない場合は、第1章のファイル配置をやり直してください（`Experts` フォルダへの配置・MT5の再起動）
2. **チャート右上にEAアイコン（帽子の形）が表示されているか** → 表示されていない場合、EAがチャートに適用されていません。第2章の手順で適用し直してください
3. **右上に小さな `ON` ボタンのみ表示されていないか** → パネルが非表示になっている状態です。`ON` をクリックすると表示されます

「買」「売」をクリックしても発注されない・×で決済できない

1. **ツールバーの `アルゴリズム取引` がON（緑）か** → OFFの場合は画面に「アルゴ取引OFF」と表示され、注文関連の操作はすべて停止します
2. **損切り線を設置したか** → 損切り線がない場合は「先にSL線を置いてください」と表示され、発注されません（このとき損切り線のたたき台が自動で表示されるので、位置を調整してもう一度クリックします）
3. パネルに赤い警告文が表示された場合は、下表で原因を確認してください（警告は数秒で消えます。見逃した場合は再度操作してください）

発注時の警告文と対処

警告文	意味と対処
アルゴ取引OFF	ツールバーのアルゴリズム取引をONにします
パネルを開いてください	パネルが非表示の状態では発注できません。`ON` をクリックして表示します
先にSL線を置いてください	損切り線のたたき台が自動で表示されます。位置を調整してから、もう一度買/売をクリックします
先に注文線を置いてください	予約モードで注文価格の線がありません。パネルの `予約` をクリックして線を出し直します（押して線がすべて消えた場合は、もう一度クリックします）。成行で注文する場合は `成行` をクリックします
注文線が現在値に近すぎます / SLが現在値に近すぎます / TPが現在値に近すぎます	証券会社の最小距離ルールによる制限です。線を現在価格から離します（予約注文の場合、損切り線・TP線は注文線から離します）
SLの位置が逆です / TPの位置が逆です	買いに対してSLが上にある等、線の向きが逆です。位置を修正します
損失率は0.1〜10.0%	`%` 欄の数値が範囲外です。範囲内の値に修正します
SLが遠すぎます	損切りまでの距離が遠く、計算したロット数がその銘柄の最小ロットに届きません（損失率を守れないため発注しません）。損切り線を近づけるか、損失率を上げます
証拠金不足	このロットを持つための証拠金が口座に足りません。損切り線を遠ざけるか、損失率を下げます（ビットコインなど証拠金の多い銘柄で起きやすい。3.18から予約注文でも確認します）
損失額を計算できません / 証拠金を計算できません	MT5が損益・証拠金を計算できない状態です（回線や価格配信の一時的な問題など）。時間をおいて再度操作します
価格を取得できません	回線または価格配信の一時的な問題です。時間をおいて再度操作します
市場が閉じています / 注文が拒否されました など	証券会社が注文を受け付けなかった理由です。取引できる時間か、線の位置が正しいかを確認して、再度操作します

アラート線が通知されない

1. **線をドラッグで移動している最中ではないか** → ドラッグ中は通知されません。離した時点から監視が開始されます
2. **線が消えていないか** → 通知済みの線は自動で削除されます。線が消えている場合は、すでに1回通知されています。再度使用する場合は置き直してください

3. **価格が実際に線をまたいだか** → 線に接近しただけでは通知されません
4. **MT5が起動し、いずれかのチャートでEAが動いているか** → MT5を閉じている間やEAを外している間は監視されません（アラート自体は保存されています）

削除したはずのアラートが表示される・別のチャートにも表示される

アラートはチャートではなく通貨ペアごとに保存されています（3-6参照）。同じ通貨ペアのチャートには、すべて同じアラートが表示されます。チャートを閉じたりEAを外したりしても削除されないため、不要なアラートは一覧の `ア` の行の `×` で削除してください。

スマホに通知が届かない

1. **画面に「プッシュ未設定」と表示されていないか** → MetaQuotes IDが未設定です。第4章4-1を参照してください
2. **MT5の `ツール` → `オプション` → `通知` の `テスト` ボタンで通知が届くか** → 届かない場合はMT5側の設定の問題です（IDの誤り・スマホアプリの通知許可）
3. テスト通知は届くがEAの通知が届かない → 届かない通知の種類によって、確かめる設定が違います
   - 接近アラート: EA設定の `ライン接近アラートを使う` と `スマホへプッシュ通知` が、どちらも `true` か
   - 約定・決済: EA設定の `約定・決済のプッシュ通知を使う` が `true` か
   - 価格アラート: EA側のスイッチはありません（1と2が正しければ届きます）

Discordに通知が届かない

1. **EA設定の `Discordにも送る` が `true` か、 `Webhook URL` 欄が空でないか → URL欄が空の場合、警告は表示されずに送信されません。**
2. **画面に「Discord URL未許可」と表示される** → MT5の許可リストに `https://discord.com` が登録されていません。第4章4-2の手順Bを参照してください
3. **画面に「Discord送信失敗」と表示される** → URLの貼り間違いの可能性があります。DiscordでURLをコピーし直して、貼り直してください
4. 複数チャートで使用している場合、**すべてのチャートのEAにURLを設定したか** → 通知は、いずれか1つのチャートのEAが送信します（どのチャートかは決まっていません）
5. **接近アラート・約定・決済の通知だけが届かない場合** → EA設定の `スマホへプッシュ通知`（接近アラート）と `約定・決済のプッシュ通知を使う`（約定・決済）が `true` か確認します。この2つをOFFにすると、Discordへの送信も止まります

指標マークが表示されない

1. **EA設定の `経済指標マークをチャートに表示する` が `true` か** → 初期設定はOFFです。第4章4-3を参照してください
2. **許可リストに `https://www.fxkun.com` が登録されているか** → 未登録の場合、画面に「指標URL未許可」と表示されます
3. **チャートが日足以上になっていないか** → マークは日足より短い時間足（4時間足以下など）のチャートでのみ表示されます
4. 「指標データ取得失敗」と表示される場合 → 取得元サイトの一時的な不調です。1時間ごとに自動で再試行されます

時計・通貨表示が消えた

1. **Tキーを押していないか** → Tキーは右下の時計の表示/非表示の切り替えです。再度押すと戻ります
2. 設定画面の `時計を表示` `通貨・時間足を表示` がOFFになっていないか確認してください

移動平均線の2本目（ピンク）が表示されない

1. **週足を表示していないか** → 初期設定では、週足の2本目は「0＝表示しない」です
2. 設定画面で、表示中の時間足の期間が `0` になっていないか確認してください
3. **表にない時間足（30分足・2時間足・月足など）を表示していないか** → これらの時間足では、2本目は表示されません（設定もありません。3-10参照）

手で引いた線が、上の時間足に表示されない

MultiMA_Proの「下位足ライン」による表示です（3-10参照）。手で引いた線は、引いた時間足とそれより下の時間足だけに表示されます。すべての時間足に表示したい場合は、MultiMA_Proの設定で `手で引いた線・図形を、引いた時間足とそれより下の時間足だけに表示する` を `false` にします。

上記で解決しない場合

MT5を再起動してください。それでも解決しない場合は、症状と「画面に表示された警告文」を添えてお問い合わせください。

第6章 アップデート手順

新しいバージョンが配布された際の、ファイル入れ替え手順を説明します。

手順

1. 説明書のWebページ（https://4taku22.com/orderea-manual/）の第1章のボタンから、最新のZIPをダウンロードします
2. MT5を終了します
3. 第1章と同じ場所（`Experts` / `Indicators`）に**上書き**コピーします
4. MT5を起動します

チャートへの適用し直しは不要です。起動した時点で、すべてのチャートが新しいバージョンに切り替わります。

設定は維持されます

色・位置・Webhook URLなどの設定はチャート側に保存されているため、**上書き更新で消えることはありません。**

注意: **EAを一度チャートから外して適用し直すと、設定は初期値に戻ります**（Webhook URLも消えます）。更新の際に外す必要はありません。上書き→再起動のみを行ってください。

現在のバージョンの確認方法

EAの設定画面を開くと、タイトル部分に `Order EA 3.19` のようにバージョンが表示されます。会員ページの更新履歴と比較し、古い場合は更新してください。



画像23: 設定画面のタイトルのバージョン表示

更新のタイミングについて

古いバージョンが使用できなくなることはありません。更新履歴を確認のうえ、必要な改善が含まれたときに更新してください。

第7章 設定リファレンス

各ツールの設定画面に表示される項目の一覧です。**すべて初期値のまま動作します。**変更が必要になった場合に参照してください。

設定画面の開き方:

- **Order EA**: チャートをクリックして選択し、**F7キー**を押します
- **時計・移動平均線**: チャートを右クリック → `表示中のインディケータ` → 対象を選択して `編集`

Order EA

■ 機能スイッチ（機能ごとの大元のON/OFF）

項目	初期値	意味
ライン接近アラートを使う	ON	SL/TP/予約線への接近通知（5pips）
約定・決済のプッシュ通知を使う	ON	約定・決済の通知（スマホ・Discordとも。OFFにすると両方止まる）
経済指標マークをチャートに表示する	**OFF**	指標マークの親スイッチ。ONにする手順は第4章4-3
ポジション一覧を表示する	ON	パネル下の一覧（丸数字＋×）
Discordにも送る	OFF	通知のDiscordコピー。設定手順は第4章4-2
起動時にパネルを畳んでおく	OFF	ONにすると、チャートへの適用時・MT5起動時に `ON` ボタンだけの畳んだ状態で始まる（配信の休憩画面向け）

■ 発注の基本設定

項目	初期値	意味
損失率の初期値（%）	1.0	パネルの `%` 欄の初期値。1回の取引で許容する損失の割合（0.1〜10.0）
LC自動オフセット(pips)	10.0	損切り線を自動で表示するときの最小の距離。通常は注文線からチャートの高さの約1割下に表示される（スプレッドに近すぎる場合も自動で離す）
決済クリックの待機秒数	3	線を1回クリックして待機状態になってから、2回目をクリックできる時間
警告音・成功音	ON	操作結果の音
パネルの表示位置	右上	左上に変更可能
許容スリッページ	20	発注時の価格ずれの許容量（ポイント）
マジックナンバー	—	EAが自分の注文を識別する番号。**変更しないでください**

■ 表示位置の微調整・各線の色と太さ

パネルの位置（px単位)、線のラベル（EN・LCなど）の横位置、保有中のEN線（緑）・損切り線（赤橙）・利確線（水色）・予約注文のEN線（緑）の色と太さ、決済待機中の強調色（赤）を変更できます。表示のみの設定で、動作には影響しません。

■ 接近アラート・通知の詳細

項目	初期値	意味
接近距離(pips)	5.0	通知する接近距離
スマホへプッシュ通知	ON	接近アラートのスマホ通知。OFFにすると、接近アラートはDiscordにも送られない
接近アラートの音を鳴らす	**OFF**	接近アラートのPC音。通知（スマホ・Discord）には影響しない
価格アラート線の音を鳴らす	**OFF**	価格アラート線が鳴った時のPC音。通知には影響しない

■ 経済指標の詳細

項目	初期値	意味
指標マークを表示する	ON	チャート下端の `米` `日` `英` `欧` マーク（米=SS・Sのみ／日英欧=◎のみ・日足より短い時間足のみ）

■ Discord通知の詳細

項目	初期値	意味
Webhook URL	空	Discordの宛先。第4章4-2の手順で発行して入力する。**空欄の場合は送信されません**

JPTimeStampPro（時計）

項目	初期値	意味
時計を表示（右下ブロックまとめて）	ON	右下の時計を一括でON/OFF
時計の表示位置・余白	右下（余白は横150・縦10）	四隅から選択。余白はpx単位
時刻(時:分)の文字サイズ	34	時計の大きさ。日付の大きさはこれに合わせて自動で決まる
フォント名・文字色	Yu Mincho・黒	時計と、通貨・時間足の表示に共通
年を表示	ON	OFFにすると、日付が「10.22」の形になる（ONのときは「2026.10.22」）
ローソク足を時計より前面にする	ON	ONのとき、ローソク足が時計の文字より手前に表示される
通貨・時間足を表示	ON	左上の表示を一括でON/OFF
表示位置（通貨・時間足）	左上	右上・画面中央に変更可能
表示形式	通貨ペア＋時間足	通貨ペアのみ・時間足のみに変更可能
通貨ペア・時間足の文字サイズ	34・24	左上の表示の大きさ
横・縦の余白（通貨・時間足）	横130・縦50	px単位
時計(右下)のON/OFF切替キー	T	チャート上でこのキーを押すと、時計のみ一時的に非表示になる。空欄で無効化

MultiMA_Pro（移動平均線）

項目	初期値	意味
現在足MAの期間	20	1本目（水色）の期間
各時間足の2本目MA期間	M1:100 / M5:60 / M15:80 / H1:80 / H4:120 / D1:100 / W1:0	表示中の時間足の欄が使用される。**0＝その時間足では2本目を表示しない**
色・太さ	水色/ピンク・1	表示の変更
手で引いた線・図形を、引いた時間足とそれより下の時間足だけに表示する	ON	下位足ライン（3-10参照）。OFFにすると、この機能で表示を絞った線はすべての時間足の表示に戻る

更新履歴

ツールを更新した際は、この行の上に1行ずつ追記します。

- **2026-10-26　v3.19**　軽量化（チャートへの問い合わせをさらに削減。時計の更新は毎秒から1分に1回に）。チャートのタブを切り替えた瞬間に、発注パネルと時計が一瞬だけ真ん中に出る不具合を修正。時計を、日付（2026.10.22）と時刻（14:20）が横に並ぶ表示に変更（秒・曜日・罫線は出さない。日付の大きさは時刻に合わせて自動。設定画面の秒・曜日・罫線・日付の文字サイズの項目はなくなった）。移動平均線に「下位足ライン」を追加（手で引いた線・図形を、引いた時間足とそれより下の時間足だけに表示。初期設定ON・OFFにすると全部の時間足の表示に戻る。MultiMA_Pro 1.21）。説明書の誤りを修正（損切り線・利確線を2回クリックしたときは、決済ではなくSL・TPを外す動きになることなど）
- **2026-10-01　v3.18**　ゴールド・ビットコインなどで、ロットが大きすぎる計算になることがある不具合を修正（ロットをMT5自身の損益計算で出すように）。予約注文でも証拠金を確認するように（足りないときは「証拠金不足」と表示して止める）。自動で表示する損切り線を、注文線から離して表示するように（チャートの高さの約1割。線が重なって離せなかった不具合の修正）
- **2026-09-29　v3.17**　軽量化（チャートへの問い合わせをさらに削減・経済指標の取得を1つのチャートにまとめて共有）。時間足を切り替えても発注前の下書き線（EN・LC・TP）が残るように。スマホ通知が短時間に重なっても取りこぼさないように（送れなかった分は順番に再送）
- **2026-09-28　v3.16**　アラート線を通貨ペアごとに保存。MT5の再起動・チャートの閉じ開き・テンプレートの適用でも消えず、同じ通貨ペアのすべてのチャートに同じ線を表示。表示していない通貨ペアのアラートも監視（この更新の時のみ、設置済みのアラートは置き直しが必要）
- **2026-09-09　v3.15**　PCの通知音（価格アラート・接近アラート）を初期OFFに。通知自体は従来どおり届く
- **2026-09-09　v3.14**　起動時にパネルを開いた状態で表示（設定「起動時にパネルを畳んでおく」で従来どおりも可）
- **2026-09-07　v3.13**　軽量化（Order EA 3.13・JPTimeStampPro 1.14。チャートへの問い合わせを平常時ほぼゼロに・機能変更なし）
- **2026-08-27　v3.12**　初回配布（Order EA 3.12 / JPTimeStampPro 1.13 / MultiMA_Pro 1.20）